

高齢者の“結核”を早期発見! 定期健康診断を受けましょう!

今年の胸部検診は、もう受けた?!

全国で1年間に

新たに見つかった結核患者の数
14,460人

結核が原因で死亡した人の数
2,088人

「結核」 80歳以上の人は、特に要注意!

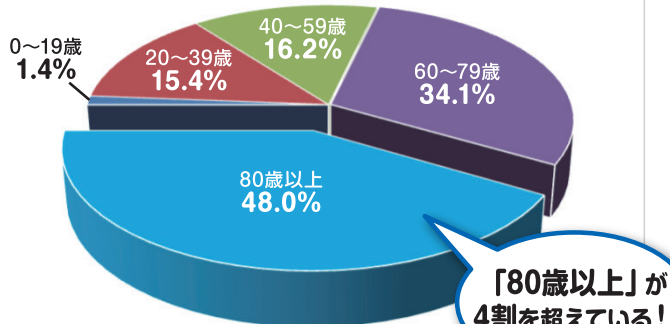
結核患者の高齢者の割合が増えています。

特に80歳以上は、全新規結核登録患者の4~5割を占め、年齢別の人口に対する罹患率でも他の世代を大きく上回り全年齢平均の約5倍となっています。

これは、結核がかつて国民病であった時代に感染した人が、潜伏期間を経て、高齢化や他の疾病等による免疫低下に伴い発症することが多いためと考えられています。



結核新登録患者の年齢層別割合



年齢別結核罹患率

| 年齢層 | 罹患率 |
|--------|------|
| 0~59歳 | 5.1 |
| 60~79歳 | 13.3 |
| 80歳以上 | 53.6 |
| 全年齢層平均 | 11.5 |

約5倍も!

罹患率…人口10万人あたりの結核新規登録患者数

平成31年(令和元年)結核発生動向調査・人口動態統計より

早期に発見することが大切です!

高齢者は自覚症状の訴えが乏しいことや症状自体も非典型的であることが多いことから、結核の発見が遅れやすくなります。

発見が遅くなると、重症化したり、周りの方々への感染拡大のリスクが高まって長期の入院が必要となることがあります。

定期健康診断で早期に発見することはとても大切なことです。



岡山市が実施する定期健康診断をご利用ください。

岡山市では、定期健康診断(胸部エックス線撮影)として、

①地域を巡回する結核・肺がん集団検診(無料)、②個別医療機関で実施する肺がん検診(一部自己負担)を行っています。職場や入所施設等で受診する機会のない人はご利用ください。

日程や受診の方法は、各世帯に配布している「保健所からのお知らせ」、「けんしんガイド」または岡山市のホームページでご確認いただくか、岡山市保健所 感染症対策課(がん検診担当:健康づくり課)までお問い合わせください。

医療機関、高齢者通所・入所施設の職員の皆様もご協力をお願いします。

高齢者(特に80歳以上)は、受診することや受診結果の管理がご本人だけでは困難な場合が多くあります。

医療機関の受診や施設利用の際に、ご本人やご家族等への声かけなどのご協力をお願いします。

9/24~9/30は結核予防週間 期間中は特に声かけにご協力をお願いします。